

第3学年 「本を使って調べよう・里山は、未来の風景」指導案

本時3, 4 / 5 H27. 7. 21. 火

1 ねらい

「里山は、未来の風景」を読んで大まかな内容を捉え、さらに調べたいことを見つけることができる。

【読】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
5分	1 本時のめあてを知り、学習の見通しをもつ。	・前時の学習を想起させ、本時の活動につなげる。
	「里山は、未来の風景」を読んで、 もっと知りたいことを見つけることができる。	
5分	2 題名について話し合い、関心をもつ。	・写真を提示して理解の一助にする。
15分	3 小見出しに着目しながら全文を読み、内容の大体を捉える。	・題名の意味を考えながら読ませる。 ・小見出しごとに内容を捉えていく。 ・筆者の考えをまとめさせる。
10分	4 気に入ったところや不思議に思ったところから、もっと知りたいことを挙げる。	・教師の例を紹介する。 ・知りたいことをメモ用紙に記入させ、後で分類整理させる。 ・調べる観点をはっきりさせる。 →田んぼ・水辺・雑木林
5分	5 どのようにして調べるか考える。	・調べる観点到に沿って、本を選ぶ見通しをもたせる。 ・同じ観点で調べる友だちと情報交換ができるようにする。
5分	6 ふり返りをして、次時への見通しをもつ。	・次時の学習内容を予告する。

3 評価

「里山は、未来の風景」を読んで大まかな内容を捉え、さらに調べたいことを見つけている。

(発言・ノート・観察)

